

実証事業の概要について

1. 実証の目的

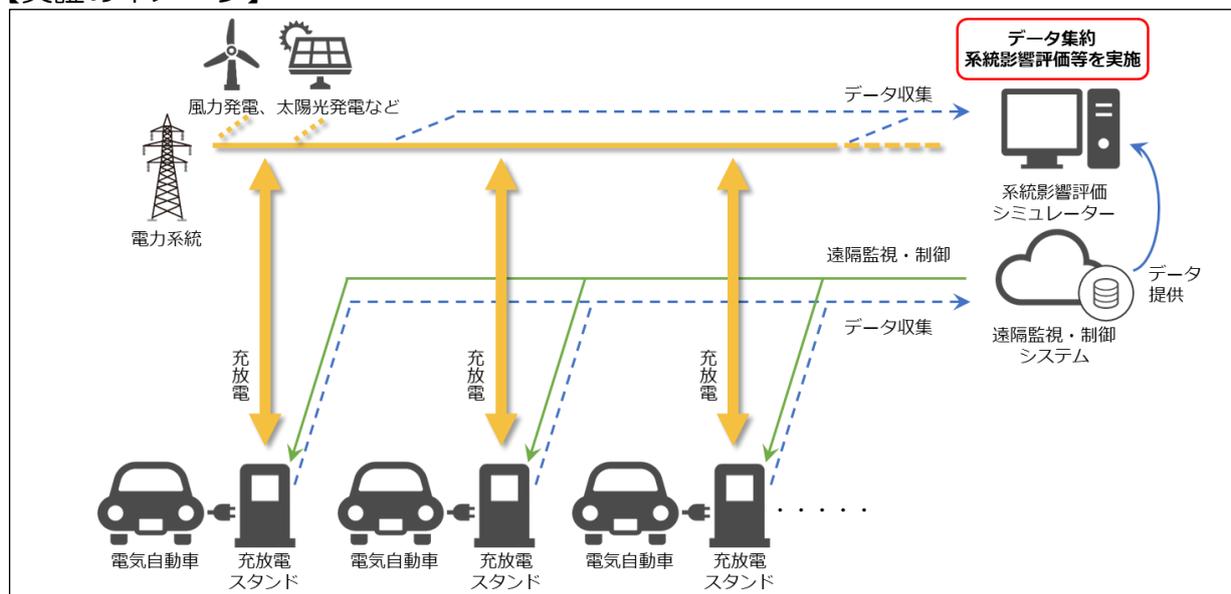
再生可能エネルギーのさらなる有効活用に向け、V2G（電気自動車の蓄電池を電力系統に接続して充放電する技術）の電力需給バランス調整機能としての実現可能性や、新たなビジネスモデルの構築に向けた検証等を行うもの。

2. 実証（検証）の内容

- ① 電気自動車の充放電スタンドを介して、蓄電池の遠隔監視や制御を行うシステムを開発。
- ② 同システムを用いて、電気自動車の充放電スタンドへの接続状況や、蓄電池の残量等を踏まえながら、蓄電池の充放電を実施。
- ③ これにより得られた実績データ（充放電量など）と、太陽光・風力などの過去の発電実績データを組み合わせたシミュレーションにより、蓄電池の充放電による電力系統への影響や、電力需給バランス調整機能としての実現可能性等について検証。あわせて、電気自動車を活用した新たなビジネスモデルの構築やサービスの提供に向けて検証。

※ 実証は、様々なビジネスパートナーと連携して取り組むこととしており、現在、具体的な実証内容や役割分担等を検討中。

【実証のイメージ】



3. 実証場所

仙台市内（具体的な実証場所について、現在検討中）

4. 実証期間

2018年5月30日から2019年2月22日まで